

令和元年第5回小国町教育委員会会議録

- 1 開催年月日 令和元年9月2日(月)
- 1 開催の場所 おぐに町民センター 205号室
- 1 開 会 9月2日 午後2時00分
- 1 閉 会 9月2日 午後2時40分
- 1 出席委員 教 育 委 員 田代篤雄君
教 育 委 員 梅田聖子君
教 育 委 員 横尾祐輔君
教 育 委 員 千明和浩君
教 育 長 麻生廣文君
- 1 出席職員 事 務 局 長 石原誠慈君
事 務 局 次 長 久野由美君
学 校 教 育 係 長 後藤栄二君
社 会 教 育 係 長 宮本竜二君

議事の経過（R1.9.2）

教育長（麻生廣文君） ただいま、出席委員は全委員、私を含めて5人です。定員数に達しておりますので、令和元年第5回小国町教育委員会会議を開催いたします。

（午後2時00分）

教育長（麻生廣文君） 議事日程につきましては、お手元に配布してあるとおりです。

日程第1「会議録の署名の指名について」は、小国町教育委員会会議規則第19条第2項の規定により、本日出席の教育委員全員及び会議録を調整する職員の署名とします。

日程第2「会期の決定について」 お諮りいたします。会期は本日1日といたしたいと思いますが、これに異議ございませんか。

教育委員（全員） はい。

教育長（麻生廣文君） 異議なしと認めます。よって会期は本日1日といたします。

日程第3「教育長の報告について」でございます。

教育長（麻生廣文君） 大きく4点お話をさせていただきます。報告の部分が多いかと思いますが、ご意見頂けるところもありますのでよろしくお願いいたします。まず1点目は、先日の総合教育会議、大変お世話になりました。その中で出た課題と申しますか、町長の思いも何点か出されておりましたので大まかに3点程申しあげます。1点は、小国町の教育については、ICT、英語活動、小国学等小中一貫としての取り組みがあるという事でございますけれども、先進的な未来志向的な取り組みを進めてほしいという事がありました。合わせてSDGsの役場としての取り組みがあるという事があったかと思えます。このSDGsが2点目。3点目に、これはその時ではございませんでしたが、後での町長との協議の中で教育委員さんと学校現場と申しますか、校長との連携を図ることを考えてほしいという話がありました。今後、教育委員会開催日等に、毎回という事ではないかもしれませんが、校長との情報交換会を行うなど考えて参りたいと思っています。これについては、また後でご意見をいただければと思っています。報告の2点目でございます。小中学校の状況についてでございます。先月9日に1学期から夏休みの途中までについてはご報告したところでございますが、以前田代委員から私が不登校状況の話をした時に、少ないという事で満足することなく、ゼロを目指してほしいというご意見がありました事を思い出しております。8月26日から2学期が始まりましたけれども、よくこの時期に子ども達の不登校のきっかけになったり学校になかなか足が向かない等出て参りますので、学校にしっかり連絡を取りまして、状況を逐一把握したところでございます。小学校については、始まって3日間休んだ子どもがおり

ましたが、不登校状況にあるという子どもはおりません。中学校では不登校気味の子どもが何人かおりました。その中の1人は3日目には学年部で対応しながら家庭訪問を繰り返したところ、来て今日も来ていますという事です。確かに断続的に来たり来なかったりする生徒がおりましたが、スタートとしては1学期末よりいい状況になっているかなと思っています。引き続き休みを少しでも減らすというところで取り組んでいってほしいと思っています。3点目、小国町は教育特例校という文科省に申請して、これまでも10年近く進めてきております。ご存知の通り、小中一貫という基で小国学や英会話科など、他校にない特徴を進めてきているわけですが、本年度もできれば特例校を申請しながら進めていきたいと思っています。ただ小学校3年生から英語活動などが始まり、熊本県は先行実施で今年度から取り組んでおりますので、そのあたりのことを考慮しながら少しでも小国の特徴を入れながら申請をしてみたいと思っています。これについては、もう少し時間がかかるのかなと思います。どのように返事が来るかわかりませんが、そちらを受けてしっかり取り組んでいきたいと思っています。4点目ですが、これについてもお諮りの部分がございます。教科書採択に関わる部分で、これまで内容が9月1日まで公表できないというような事がありまして、秘密会という言葉を使ってまいりましたが、秘密会という言葉が非常に重みのある言葉だなと思って少し違和感があり、この内容は決して秘密という事ではなくて時期が来れば当然情報公開等請求があればしていくものでございますので、その時の会議を非公開というような形で議事録等に残していった方が現実合うのかなと思っていますので、さかのぼりますけれども秘密会という言葉については、非公開という言葉に議事録等は改めて今後それを含めた部分での情報開示等に対応できればと思っています。これについては、後でお諮りしたいと思っています。以上4点をご報告いたしました。その中で2点。1点目は町長の提案でもありましたが、学校現場特に校長との教育委員さん方の情報交換の場をとというのがございましたが、例えばこの会の始まる前、例えば10時から10時半に情報交換をしてその後教育委員会だとか、あるいは教育委員会が終わった後というような事でもいいかなと思っています。毎回という事ではないとは思っておりますが、そうした折に組むことができればそうした会を設けることができるとは思いますがいかがでしょうか。

教育委員（田代篤雄君） それについて、今まで通りにこういう会で学校の様子についてとか、校長先生からのいろんな報告がありましたという話をいただいておりますがそれではいけないのでしょうか。

教育長（麻生廣文君） できたら、生の声をお互いに教育委員さん方も校長先生方にお話しする場、校長先生方も委員さん方に直にお話しする場面というのを作られたらどうですかという話でございました。町長は、この前総合教育会議に初めて校長先生方が参加されて、その様子を見ていてお互いやり取りする中に、学校にかえったり、あるいは逆の立場で学校現場が困っている事等は委員さん方の話が伝わった

らどうだろうかという話でございました。それを聞いて、委員さん方に、また別に他の場でというのは非常に厳しいかなと思ったので、例えばこの教育委員会の場に先生方が2, 3回に1回位集まっていたとかはできるのかなと思って今日ご提案したところです。

教育委員（田代篤雄君） 校長先生の時間は取れるのですか。大変じゃないですか。時期にもよるのですが、そっちの方が心配です。

教育長（麻生廣文君） 30分あたりであれば大丈夫かなという気はいたします。教育委員会の方が月1回程度ですので、校長先生方が動ける時の午前あたりで例えば9時半から10時までを合同の会議をすとかして、その後教育委員会とか11時半になったら校長との合同の会議をしますとか、ちょっとしたことで、年にそんなにたくさんあるわけではないかな3回に1回くらいと、そういった方向でとは思ったところです。

教育委員（田代篤雄君） 校長先生達がそれでいいのであれば、私達は異存はありません。

教育委員（横尾祐輔君） 校長先生にはもう話をされていますか？

教育長（麻生廣文君） まだ話していませんけれども、委員の皆様のご気持ちもそちらでもかまないという事であれば、それを基に提案をしてみようと思っています。

教育委員（梅田聖子君） 年に3, 4回であったとしても直接今の現状が聞けるという事は一番いいかなと思います。

教育委員（田代篤雄君） 対象は教頭先生ではなくて校長先生ですか。

教育委員（横尾祐輔君） やり方はいろいろあると思うので教育委員の方が日程を調整して学校へ行くという事も年3, 4回程度であったら大丈夫と思います。

教育委員（田代篤雄君） 年に3, 4回であれば学校に行けると思います。

教育長（麻生廣文君） 学校へ行くという事ですか。

教育委員（横尾祐輔君） はい。先生方の都合もいいのではないかと思います。

教育長（麻生廣文君） 私は委員さん方を拘束する部分というのは、年にだいたい10回程度を考えておりましたから、この教育委員会の月1回位ある日の10時から

12時までの間の30分位をとかに考えた方がいいのかなとは思っています。負担を増やすという事でなく、そのところの1時間半なり2時間位で少しだけ伸ばしたというところでできないかと思っています。

教育委員（田代篤雄君） 私達も、ついでに教室など見ることができるからですね。校長先生が時間が取れない場合学校に行くのはいいです。どのみち家から出ていくのですから、考慮してもいいのかと思います。

教育長（麻生廣文君） 学校公開日について、もう少し自主的になるかもしれませんが、のぞいていただきたいという思いはありますけども。それでは、この場という事だけでなく、学校に行く事ということも含めたところで検討させていただいてよろしいでしょうか。そちらの方がたいぶ学校状況はよく分かれるということですね。

教育委員（梅田聖子君） そうですね。見て感じたことを言えるのはいいかなと思うんですけども。例えば4回のうちの2回はこの会議の30分前、後の2回は学校に出向いて私達が見て情報交換すると、そういうのがいいかなと思います。

教育長（麻生廣文君） わかりました。いろいろ前向きな考えが出されました。そうしたところで、今年度は担当が次長ですのでそこら辺を事務局案なりも考えてご提案させていただければと思います。今の方向で考えさせていただきます。よろしいでしょうか。

全員 はい

教育長（麻生廣文君） 2点目が教科書採択に関わる言葉の使い方で秘密会という言葉でございますけども、これを非公開という言葉に是正したいと思っておりますがよろしいでしょうか。

全員 はい

教育長（麻生廣文君） では、そういったところでいきたいと思っております。その他に私の方から4点程申しあげましたが、質問ご意見などがあればお願いしたいと思います。

教育委員（横尾祐輔君） 不登校の子が中学校で3人程いらっしゃるという教育長の報告だったんですけども、うち1人は登校できるようになったという事でした。あとの2名の方はどうなっていますか。

教育長（麻生廣文君） 全く来れていない状況ではないんですけども、来たり来な
かったりということでございます。学校としては少しでもよくなるとうれしいとい
うところで取り組んでいるという状況です。

【説明内容は個人情報のため省略】

教育委員（田代篤雄君）原因とかは担任の先生は把握されているのですか。

教育長（麻生廣文君）【説明内容は個人情報のため省略】

教育委員（梅田聖子君）それは何年生ですか。

教育長（麻生廣文君）【説明内容は個人情報のため省略】

教育委員（梅田聖子君）必ず休んでいるということですか。

教育長（麻生廣文君）【説明内容は個人情報のため省略】

これによりますか。

（「はい」と呼ぶのもあり。）

教育長（麻生廣文君）他にありませんか。なければ、次に移りたいと思います。

日程第4 教育委員会事務局からの報告について事務局からお願いします。

事務局長（石原誠慈君） 事務局からご報告をさせていただきます。座って報告させ
ていただきます。まず、9月の定例議会に提出をします平成30年度小国町一般会
計歳入歳出決算書と平成30年度小国町特別会計歳入歳出決算書をお手元に配布
させていただきました。その中で、一般会計歳入歳出決算書の教育関係の歳出決算
はページ数が206ページから245ページまでが教育関係の歳出決算書となっ
ています。特別会計の坂本善三美術館歳入歳出決算書についてはページ数が115
ページから121ページに掲載してありますので後程ご覧いただきたいと思いま
す。次に、前回の委員会で小国中学校部活動の大会経費に係る専決補正予算を報告
させていただきましたが、本日はその大会結果についてご報告させていただきます。
まず、九州大会の結果ですが、バドミントン部、女子団体は2回戦敗退、個人の部
ダブルスは男女とも一回戦で敗退。柔道女子個人の高野しいなさんが3位という結
果でした。また、全国大会の結果ですが、ホッケー部男子が予選リーグ2位で決勝
トーナメントへ進出しましたがトーナメント1回戦で敗退しベスト16、女子は予
選リーグで敗退。柔道女子の高野さんが3回戦で敗退し、ベスト16という全国大
会での結果でした。次に小国町教育委員会の事務に係る点検評価に関する実施要綱
を策定しましたので、ご報告申し上げます。この要綱につきましては地方教育行政

の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、小国町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検評価を実施することで、効果的な教育行政の推進に資すると共に、町民へ対し説明責任を果たすために実施するものでございます。その実施にあたり必要な事項を定めたものです。この要綱は、第1条から第6条までありまして、第1条が趣旨について、第2条が点検評価の対象について、第3条が点検評価の実施について、第4条が点検評価員、第5条が町議会への報告、第6条が庶務について明記してあるものです。これからは点検評価員2名を選任し、委嘱して、教育委員会の事務管理・執行状況について、毎年度1回点検及び評価を実施していただくこととなります。要綱については以上です。最後に、今年の5月30日から実施施行しておりました小国小・中学校及び寄宿舎の食堂に係るエアコン設置工事につきましては、最終工期は9月末までとなっておりますが、ほぼ工事も終了し、残りは室外機のフェンス設置などが残っているという状況でございます。以上で事務局からの報告については終わります。

教育長（麻生廣文君）大きく4点事務局からの報告事項について、質問ご意見等あればお願いします。

（「ありません」と呼ぶのもあり。）

教育長（麻生廣文君）無ければ次に移りたいと思います。それでは、ただいまから議事に入りたいと思います。

日程第5 議案第1号「令和元年度小国町一般会計補正予算（第3号）の教育に関する事務に係る部分の提出のための意見聴取について」を議題とします。事務局からの説明を求めます。

事務局長（石原誠慈君）お手元に配布してあります議案集をご覧いただきたいと思います。議案第1号令和元年度小国町一般会計補正予算第3号の教育に関する事務に係る部分の提出のための意見聴取について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定及び教育長に対する事務委任規則第1条第12項の規定により、別紙について、令和元年度小国町一般会計補正予算第3号の教育に関する事務に係る部分の予算提出のための意見を聴取する。令和元年9月2日提出、小国町教育長、麻生廣文でございます。それでは、お手元に配布してあります右肩に1と書いてある資料でございます。令和元年度小国町一般会計補正予算教育予算抜粋をご覧いただきたいと思います。1ページ目をお開きください。まず、教育費、小学校費、目の1、学校管理費についてですが補正額計40万円です。内訳としまして11の需用費、修繕費として30万円、これは通学路街路灯に伴う経費でございます。その下の18備品購入費の各教科教材・校具用備品代として10万円、これは電子黒板を購入するため購入経費の不足分の補正です。財源はふるさと寄付金が財源となっております。続きまして、その下となります。教育費、中学校費、目の1

学校管理費ですが補正額計が113万円です。内訳として11の需用費、修繕費として33万円、これにつきましては、中学校の体育館の床の一部ではありますが状態が悪く事故に繋がる可能性があるため、今回張替修繕をするものです。続きまして、18備品購入費、各教科教材・校具用備品代として80万円、小学校同様、電子黒板を購入する経費でございます。ふるさと寄付金が財源となっております。続きまして2ページ目をお願いします。教育費、社会教育費、目の1社会教育総務費、補正額計77万円です。ここでの補正は、2015年にノーベル生理学・医学賞を受賞されました大村智北里大学特別栄誉教授の講演会に係る経費でございます。11月22日の金曜日の午後から、JA情報企画センターにおいて講演会が開催される予定です。この講演会には小学生は4年生から6年生、中学生、高校生の児童生徒に声をかけ参加していただく予定にしています。一般住民の方々に対しても今後、周知を行っていく予定です。その経費内訳として、8報償費、講師謝礼として51万円、11の需用費、消耗品費として5万円。これにつきましては小国町に来町された記念として植樹を予定しており、それに係る経費でございます。14使用料及び賃借料、自動車借上料として16万円、これは小中学生を講演会の日にJAまで運ぶ貸切りバス代としての経費です。会場使用料として5万円、講演会会場JA情報企画センターの使用料でございます。次に、その下、教育費、保健体育費、目の1保健体育総務費、補正額計14万6千円です。内訳といたしましては9の旅費、費用弁償が7万4千円、普通旅費が7万2千円でございます。これは、現在、小国町スポーツ推進委員会会長である石松丈太郎委員が11月14日に、三重県で開催される全国スポーツ推進委員大会におきまして全国功労者表彰を受けることになり、その際の受賞者本人と担当職員分2名の旅費に係る経費です。その下になります。目の3、給食センター費、補正額計マイナスの33万5千円です。この内訳としましては、1報酬、非常勤職員調理員報酬44万8千円の減額、7の賃金、臨時雇用賃金11万3千円です。これは、給食センター調理員さんの退職、及び新規採用者の入替による給与調整額に伴う補正でございます。以上、ご説明いたしました補正予算を9月定例議会に提出しますので審議よろしくお願いたします。以上です。

教育長（麻生廣文君） ただ今の事務局からの説明について、質問あるいはご意見等があれば、お願いします。

教育長（麻生廣文君） 最初のは通学路の街路灯、それから小中学校に電子黒板をふるさと納税の寄付金の90万円から小学校に10万円中学校に10万円。中学校は体育館の床修繕。それから、大村先生を是非小国町にお呼びして、今年柴三郎の千円札の件がございまして子ども達に講演会なりをという話が湧き上がって11月22日にできるという方向で、併せて植樹会。小中高校生による柴三郎について調べたことを、短い時間であっても大村先生の前で発表するような学習の場も作りながら、進めていこうかというところで進んでおります。最後の保健体育費では推進員さんの全国表彰ということと、給食センターの職員の出入りによる補正です。ご質

間等ございませんか。補足もさせていただきましたので、よろしいですか。

(「ありません」と呼ぶのもあり。)

教育長（麻生廣文君） なければ議案第1号について原案のとおり決することにご異議ございませんか。

教育委員全員 はい。

教育長（麻生廣文君） 異議なしと認めます。よって議案第1号「令和元年度小国町一般会計補正予算（第3号）の教育に関する事務に係る部分の提出のための意見聴取について」は原案のとおりとすることに決定しました。

日程第6の「その他」についてですが、委員の皆様からあるいは事務局の方から何かあればお願いします。

(「ありません」と呼ぶのもあり。)

教育長（麻生廣文君） なければ、閉会したいと思います。ご審議ありがとうございました。これをもちまして、令和元年第5回小国町教育委員会会議を閉会いたします。お疲れ様でした。

(午後2時40分)

小国町教育委員会会議規則第19条第2項の規定によりここに署名する。

令和元年9月 日

小国町教育委員会 教育委員

教育委員

教育委員

教育委員

教育長

事務局長